

令和3年12月6日

令和3年度

倉吉市水道事業会計及び下水道事業会計

補正予算書

倉吉市上下水道局

目 次

【水道事業会計】

倉吉市水道事業会計補正予算（第1号）	1～2
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	3～4
給与費明細書	5
倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）	6
倉吉市水道事業予定貸借対照表	7～8
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	9
倉吉市水道事業会計に関する書類の注記	10～13
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	14～16

【下水道事業会計】

倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）	17～18
倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画	19～21
給与費明細書	22
倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）	23
倉吉市下水道事業予定貸借対照表	24～25
倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	26
倉吉市下水道事業会計に関する書類の注記	27～30
倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書	31～33

議案第84号

令和3年度倉吉市水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和3年度倉吉市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度倉吉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 配水工事	308,781千円	△ 15,060千円	293,721千円
ロ 施設改良工事	57,748千円	△ 37,852千円	19,896千円
ハ 営業設備	77,667千円	△ 34,535千円	43,132千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 水道事業収益	913,462千円	1,733千円	915,195千円
第1項 営業収益	781,675千円	7,026千円	788,701千円
第2項 営業外収益	130,220千円	△ 5,293千円	124,927千円
支 出			
第2款 水道事業費用	818,044千円	42,423千円	860,467千円
第1項 営業費用	748,883千円	34,326千円	783,209千円
第2項 営業外費用	65,423千円	7,585千円	73,008千円
第3項 特別損失	2,738千円	512千円	3,250千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 428,383千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 37,003千円、当年度分損益勘定留保資金 274,113千円及び建設改良積立金 117,267千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 328,722千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 24,537千円、当年度分損益勘定留保資金 239,136千円及び建設改良積立金 65,049千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	243,048千円	12,214千円	255,262千円
第1項 企業債	181,100千円	△ 28,500千円	152,600千円
第2項 出資金	42,926千円	△ 42,926千円	0千円
第3項 他会計補助金	4,568千円	36,481千円	41,049千円
第4項 負担金	14,454千円	1,123千円	15,577千円
第5項 国県補助金	0千円	46,036千円	46,036千円

(科 目)	(既決予定額)	(補正額)	(計)
支 出			
第4款 資本的支出	671,431千円	△ 87,447千円	583,984千円
第1項 建設改良費	444,196千円	△ 87,447千円	356,749千円

(企業債の補正)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
上水道事業費	149,700千円	証書借入又は証券発行	年10.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内(内据置5年以内)その他は、借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	133,300千円	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
簡易水道事業費	31,400千円	同上	同 上	同 上	19,300千円	同 上	同 上	同 上

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「199,331千円」を「196,460千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第7条 予算第10条第3号に定めた簡易水道事業に係る減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「44,137千円」を「19,810千円」に改め、同号の次に次の1号を加える。

- (4) 簡易水道事業に係る企業債償還金のうち地方公営企業繰出金についての基本的な考え方に基づいて算定した基準額のため 36,481千円

(利益剰余金の処分の補正)

第8条 予算第11条に定めた繰越利益剰余金の処分数額「48,116千円」を「39,144千円」に改め、同条第1号に定めた減債積立金の額「4,000千円」を「1,000千円」に改め、同条第2号に定めた建設改良積立金の額「44,116千円」を「38,144千円」に改める。

令和3年12月6日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

令和3年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入				単位	千円	
款	項	目	補正額	備 考		
1 水道事業収益			1,733			
	1 営業収益		7,026			
		1 給水収益		7,026	水道料金	7,130
					量水器使用料	△ 104
	2 営業外収益			△ 5,293		
		2 他会計補助金		△ 24,327	一般会計補助金（簡易水道事業資本費等補助金）	
3 長期前受金戻入			23,804	長期前受金戻入		
4 雑収益			△ 4,770	その他雑収益		

支 出				単位	千円	
款	項	目	補正額	備 考		
2 水道事業費用			42,423			
	1 営業費用			34,326		
		1 原水及び浄水費		△ 1,403	給料	△ 833
					手当	△ 114
					賞与引当金繰入額	△ 75
					法定福利費	△ 202
					法定福利費引当金繰入額	△ 5
					通信運搬費	△ 1,806
					修繕費	1,632
		2 配水及び給水費		32,469	給料	△ 2,338
					手当	△ 1,099
				賞与引当金繰入額	△ 26	
				法定福利費	△ 849	
			法定福利費引当金繰入額	△ 4		
		修繕費	18,921			
		工事請負費	8,657			
		路面復旧費	7,476			
		その他	1,731			
4 業務費		△ 820	給料	143		
			手当	△ 714		
			賞与引当金繰入額	△ 43		
			法定福利費	△ 197		
			法定福利費引当金繰入額	△ 9		
5 総係費		1,847	給料	△ 381		
			手当	△ 87		
			賞与引当金繰入額	△ 24		
			法定福利費	△ 75		
			法定福利費引当金繰入額	△ 3		
			退職給付費	3,588		
6 減価償却費		2,260	有形固定資産減価償却費	2,160		
			無形固定資産減価償却費	100		
7 資産減耗費		△ 27	固定資産除却費			
2 営業外費用			7,585			
	1 支払利息及び企業債取扱諸費		△ 1,902	企業債利息		
		2 消費税及び地方消費税		9,487	消費税及び地方消費税	
3 特別損失			512			
	2 過年度損益修正損		512	過年度損益修正損		

資本的收入及び支出

収 入

単位 千円

款	項	目	予定額	備 考
3 資本的收入			12,214	
	1 企業債		△ 28,500	
		1 企業債	△ 28,500	水道事業債
	2 出資金		△ 42,926	
		1 他会計出資金	△ 42,926	一般会計出資金
	3 他会計補助金		36,481	
		1 他会計補助金	36,481	一般会計補助金（簡易水道事業補助金 （繰出基準分））
	4 負担金		1,123	
		1 工事負担金	1,123	配水工事負担金
	5 国県補助金		46,036	
		1 国県補助金	46,036	県補助金

支 出

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
4 資本的支出			△ 87,447	
	1 建設改良費		△ 87,447	
		1 配水工事費	△ 15,060	手当 98 賞与引当金繰入額 △ 7 法定福利費 △ 41 法定福利費引当金繰入額 △ 1 委託料 14,755 工事請負費 △ 29,864
		2 施設改良費	△ 37,852	委託料 △ 35,718 工事請負費 △ 2,393 土地購入費 259
		3 機械及び装置 購入費	△ 34,535	その他機械装置購入費

給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	30 (3)	40	98,708	70,733	169,481	31,990	201,471
補正前	15	31 (3)	40	102,117	68,809	170,966	33,376	204,342
補正額	0	△ 1 (0)	0	△ 3,409	1,924	△ 1,485	△ 1,386	△ 2,871

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)
	補正後		3,586	1,356	8,233	1,360
補正前		4,096	1,326	8,561	1,431	23,500
補正額		△ 510	30	△ 328	△ 71	△ 508

手当の内訳	区 分	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		16,857
補正前		17,134	11,463
補正額		△ 277	3,588

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	30 (1)	40	95,291	69,880	165,211	31,289	196,500
補正前	15	31 (1)	40	98,700	67,956	166,696	32,675	199,371
補正額	0	△ 1 (0)	0	△ 3,409	1,924	△ 1,485	△ 1,386	△ 2,871

備考

- この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 職員数欄（ ）書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 特別職の倉吉市水道事業及び下水道事業運営審議会委員 15 人の報酬は、下水道事業会計と按分している。
- 一般職 30 人のうち 12 人の給与費は、下水道事業会計と按分している。

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)
	補正後		3,586	1,356	8,222	1,285
補正前		4,096	1,326	8,550	1,356	22,773
補正額		△ 510	30	△ 328	△ 71	△ 508

手当の内訳	区 分	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		16,857
補正前		17,134	11,463
補正額		△ 277	3,588

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 3,409	その他の増減分	△ 3,409	会計間異動等による増減	
手 当	1,924	その他の増減分	1,924	会計間異動等による増減	

令和3年度 倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）
 （令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 給水収益	707,519		
	(2) 受託工事収益	1,028		
	(3) その他営業収益	<u>8,678</u>	717,225	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	118,012		
	(2) 配水及び給水費	217,271		
	(3) 受託工事費	1,166		
	(4) 業務費	48,221		
	(5) 総係費	72,961		
	(6) 減価償却費	315,961		
	(7) 資産減耗費	4,913		
	(8) その他営業費用	<u>10</u>	<u>778,515</u>	
	営業利益			△ 61,290
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	85		
	(2) 他会計補助金	22,470		
	(3) 長期前受金戻入	67,920		
	(4) 雑収益	<u>34,449</u>	124,924	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	42,276		
	(2) 雑支出	<u>2,859</u>	<u>45,135</u>	<u>79,789</u>
	経常利益			18,499
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>1,567</u>	1,567	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	88		
	(2) 過年度損益修正損	<u>3,162</u>	<u>3,250</u>	△ 1,683
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>1,000</u>		<u>△ 1,000</u>
	当年度純利益			15,816
	前年度繰越利益剰余金			500,225
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>65,049</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>581,090</u></u>

令和3年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表
(令和4年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		216,117,411	
ロ 建物	327,219,849		
減価償却累計額	<u>△ 215,131,654</u>	112,088,195	
ハ 構築物	13,902,855,335		
減価償却累計額	<u>△ 8,157,305,301</u>	5,745,550,034	
ニ 機械及び装置	1,854,919,102		
減価償却累計額	<u>△ 1,485,689,291</u>	369,229,811	
ホ 車両運搬具	18,726,025		
減価償却累計額	<u>△ 17,873,325</u>	852,700	
ヘ 工具、器具及び備品	29,124,090		
減価償却累計額	<u>△ 22,410,956</u>	6,713,134	
ト 建設仮勘定		<u>40,157,637</u>	
有形固定資産合計			6,490,708,922
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		3,307,797	
ロ 電話加入権		221,800	
ハ その他無形固定資産		<u>1,507,400</u>	
無形固定資産合計			<u>5,036,997</u>
固定資産合計			6,495,745,919
2 流動資産			
(1) 現金・預金			1,135,417,247
(2) 未収金		23,813,682	
貸倒引当金		<u>△ 300,047</u>	23,513,635
(3) 貯蔵品			<u>9,096,980</u>
流動資産合計			<u>1,168,027,862</u>
資産合計			<u><u>7,663,773,781</u></u>

単位 円

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>2,717,838,018</u>	
企業債合計			2,717,838,018
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>159,850,606</u>	
引当金合計			<u>159,850,606</u>
固定負債合計			2,877,688,624
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>219,975,071</u>	
企業債合計			219,975,071
(2) 未払金			34,328,979
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		13,129,000	
ロ 法定福利費引当金		<u>2,561,000</u>	
引当金合計			15,690,000
(4) 預り金			<u>7,186,499</u>
流動負債合計			277,180,549
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	211,027,602		
収益化累計額	<u>△ 117,372,989</u>	93,654,613	
ロ 他会計補助金	511,955,853		
収益化累計額	<u>△ 414,126,625</u>	97,829,228	
ハ 受贈財産評価額	270,869,656		
収益化累計額	<u>△ 191,223,619</u>	79,646,037	
ニ 工事負担金	1,340,627,842		
収益化累計額	<u>△ 894,827,400</u>	445,800,442	
長期前受金合計			<u>716,930,320</u>
繰延収益合計			<u>716,930,320</u>
負債合計			<u><u>3,871,799,493</u></u>

資本の部

6 資本金			2,781,009,732
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金		710,779	
ロ 受贈財産評価額		<u>6,422,362</u>	
資本剰余金合計			7,133,141
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金		85,000,000	
ロ 利益積立金		4,000,000	
ハ 建設改良積立金		333,740,949	
ニ 当年度未処分利益剰余金		<u>581,090,466</u>	
利益剰余金合計			<u>1,003,831,415</u>
剰余金合計			<u>1,010,964,556</u>
資本合計			<u><u>3,791,974,288</u></u>
負債資本合計			<u><u>7,663,773,781</u></u>

令和3年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益	15,816,000	
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	315,961,000	
	ロ 固定資産除却費	4,413,000	
	ハ 固定資産売却損	88,000	
	ニ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 67,920,000</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計		252,542,000
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	1,582,260	
	ロ 賞与引当金の増減額	△ 1,244,275	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	△ 234,091	
	ニ 貸倒引当金の増減額	<u>147,372</u>	
	引当金の増加・減少 計		251,266
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	5,937,879	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	292,912	
	ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	<u>410,000</u>	
	資産及び負債の増減 計		6,640,791
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 受取利息及び受取配当金(△)	△ 85,000	
	ロ 支払利息	<u>42,276,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		42,191,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		<u>317,441,057</u>
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息及び配当金の受取額	85,000	
	ロ 利息の支払額(△)	<u>△ 42,276,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		△ 42,191,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>275,250,057</u>
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 327,320,000	
(2)	他会計補助金による収入	39,496,000	
(3)	工事負担金による収入	14,205,000	
(4)	国県補助金による収入	<u>41,851,000</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 231,768,000
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	152,600,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	<u>△ 226,233,637</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 73,633,637</u>
4	資金増減額(△は減少)		△ 30,151,580
5	資金期首残高		<u>1,165,568,827</u>
6	資金期末残高		<u><u>1,135,417,247</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）

移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	15～50年
	構築物	10～60年
	機械及び装置	8～20年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	2～20年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	42年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実績率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したもののうち水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式

(5) 会計方針の変更

一般会計からこの会計へ補助を受ける金額について、簡易水道事業に係る企業債償還金のうち地方公営企業繰出金についての基本的な考え方に基づいて算定した基準額のための補助金を計上することに変更している。

この変更に伴い、毎年度当該補助金が長期前受金として繰延収益に計上され、簡易水道事業に係る減価償却見合い分を収益化することにより長期前受金戻入が増加することとなる。

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

当年度該当事項なし

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

- ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、437,576,988円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、30,436,162円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

イ 保証債務に関する事項

当年度該当事項なし

ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほかに地方公営企業法の規定の全部を適用した簡易水道事業を行っていることから、「上水道事業」、「簡易水道事業」の2つを報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	643,081	74,144	717,225
営業費用	664,212	114,303	778,515
営業損益	-21,131	-40,159	-61,290
経常損益	18,528	-29	18,499
セグメント資産	6,378,543	1,285,231	7,663,774
セグメント負債	3,015,964	855,836	3,871,800
その他の項目			
一般会計補助金	7,038	56,481	63,519
一般会計出資金	0	0	0

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、上水道事業と簡易水道事業それぞれの固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、報告セグメントごとの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

(2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

(3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 2,711,000円

1年超 3,440,000円

計 6,151,000円

7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 152,675円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 13,468,679円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度6月末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 12,972,264円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 2,521,419円を取り崩した。

令和3年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1 水道事業収益			913,462	1,733	915,195	
1 営業収益			781,675	7,026	788,701	
	1 給水収益		771,242	7,026	778,268	
		水道料金	741,270	7,130	748,400	
		量水器使用料	29,972	△ 104	29,868	
2 営業外収益			130,220	△ 5,293	124,927	
	2 他会計補助金		46,797	△ 24,327	22,470	
		一般会計補助金	46,797	△ 24,327	22,470	簡易水道事業分
	3 長期前受金戻入		44,116	23,804	67,920	
		長期前受金戻入	44,116	23,804	67,920	他会計補助金 23,659 工事負担金 145
	4 雑収益		39,222	△ 4,770	34,452	
		その他雑収益	39,111	△ 4,770	34,341	水道移転補償金 △ 7,400 県補助金（生活基盤施設耐震 化等交付金） 2,630

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2 水道事業費用			818,044	42,423	860,467	
1 営業費用			748,883	34,326	783,209	
	1 原水及び浄水費		126,766	△ 1,403	125,363	
		給料	23,891	△ 833	23,058	一般職給
		手当	10,868	△ 114	10,754	住居手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,115	△ 75	3,040	
		法定福利費	7,190	△ 202	6,988	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	586	△ 5	581	
		通信運搬費	3,187	△ 1,806	1,381	専用電話回線使用料ほか
		修繕費	10,593	1,632	12,225	水源地関係
	2 配水及び給水費		176,802	32,469	209,271	
		給料	40,129	△ 2,338	37,791	一般職給
		手当	16,807	△ 1,099	15,708	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	4,907	△ 26	4,881	
		法定福利費	11,734	△ 849	10,885	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	957	△ 4	953	
		通信運搬費	122	992	1,114	専用電話回線使用料ほか
		委託料	20,335	619	20,954	みどり町配水池進入路災害復 旧測量設計 520 余戸谷町配水池法面測量業務 99
		賃借料	5,203	120	5,323	機械借上料ほか
		修繕費	10,814	18,921	29,735	配水池修繕
		工事請負費	41,088	8,657	49,745	配・給水管改良工事 3,361 移転補償工事ほか 5,296
		路面復旧費	15,246	7,476	22,722	公道路面復旧
	4 業務費		53,018	△ 820	52,198	
		給料	4,381	143	4,524	一般職給
		手当	2,530	△ 714	1,816	扶養手当ほか
		賞与引当金繰入額	649	△ 43	606	
		法定福利費	1,590	△ 197	1,393	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	129	△ 9	120	

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
(営業費用)	5 総係費		72,376	1,847	74,223	
		給料	22,592	△ 381	22,211	一般職給
		手当	10,944	△ 87	10,857	児童手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,122	△ 24	3,098	
		法定福利費	6,803	△ 75	6,728	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	615	△ 3	612	
		退職給付費	11,463	3,588	15,051	退職給付引当金繰入額
		会費及び負担金	4,880	△ 1,171	3,709	電算処理業務負担金
	6 減価償却費		313,701	2,260	315,961	
		有形固定資産減価償却費	312,921	2,160	315,081	建物 △ 26 構築物 △ 1,306 機械及び装置 3,268 工具、器具及び備品 224
		無形固定資産減価償却費	780	100	880	その他無形固定資産
	7 資産減耗費		4,940	△ 27	4,913	
		固定資産除却費	4,440	△ 27	4,413	構築物 △ 138 機械及び装置 111
	2 営業外費用		65,423	7,585	73,008	
1 支払利息及び企業債取扱諸費		44,178	△ 1,902	42,276		
	企業債利息	44,128	△ 1,902	42,226		
2 消費税及び地方消費税		21,235	9,487	30,722		
	消費税及び地方消費税	21,235	9,487	30,722		
3 特別損失		2,738	512	3,250		
2 過年度損益修正損		2,650	512	3,162		
	過年度損益修正損	2,650	512	3,162	水道料金等不納欠損	

資本的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3	資本的収入		243,048	12,214	255,262	
1	企業債		181,100	△ 28,500	152,600	
	1 企業債		181,100	△ 28,500	152,600	
		水道事業債	181,100	△ 28,500	152,600	建設改良分
2	出資金		42,926	△ 42,926	0	
	1 他会計出資金		42,926	△ 42,926	0	
		一般会計出資金	42,926	△ 42,926	0	簡易水道事業分
3	他会計補助金		4,568	36,481	41,049	
	1 他会計補助金		4,568	36,481	41,049	
		一般会計補助金	4,568	36,481	41,049	簡易水道事業・繰出基準分
4	負担金		14,454	1,123	15,577	
	1 工事負担金		14,454	1,123	15,577	
		配水工事負担金	14,454	1,123	15,577	消火栓新設・取替工事分
5	国県補助金		0	46,036	46,036	
	1 国県補助金		0	46,036	46,036	
		県補助金	0	46,036	46,036	生活基盤施設耐震化等交付金

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4	資本的支出		671,431	△ 87,447	583,984	
1	建設改良費		444,196	△ 87,447	356,749	
	1 配水工事費		308,781	△ 15,060	293,721	
		手当	5,137	98	5,235	勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	1,511	△ 7	1,504	
		法定福利費	3,476	△ 41	3,435	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	296	△ 1	295	
		委託料	11,803	14,755	26,558	工事設計業務(補助分)
		工事請負費	274,874	△ 29,864	245,010	配水管布設・改良工事 補助分 123,922 単独起債分 △ 142,282 道路改良工事分 △ 12,627 消火栓新設・取替 1,123
	2 施設改良費		57,748	△ 37,852	19,896	
		委託料	37,695	△ 35,718	1,977	笹ヶ平水系新水源開発試験井 さく井業務 △ 35,339 不動産鑑定・登記委託 △ 410 余戸谷町電気計装設備更新設 計業務 △ 121 生竹水源地進入路用地取得測 量調査 △ 36 余戸谷町用地測量・分筆登記 188
		工事請負費	19,893	△ 2,393	17,500	電磁流量計取替工事 △ 2,393
		土地購入費	160	259	419	余戸谷町水道用地
	3 機械及び装置 購入費		77,227	△ 34,535	42,692	
		その他機械装置購 入費	70,316	△ 34,535	35,781	濁度計(6基) △ 17,391 電磁流量計(6基) △ 12,212 ポンプ(6台) 110 水位計(5基) △ 742 無試薬残留塩素計(5台) △ 4,290 次亜貯薬液槽 △ 10

議案第85号

令和3年度倉吉市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和3年度倉吉市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 令和3年度倉吉市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 管渠事業	193,847千円	△ 33,783千円	160,064千円
ロ 処理場事業	19,198千円	△ 7,464千円	11,734千円
ホ ポンプ場事業	0千円	5,330千円	5,330千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第1款 下水道事業収益	2,528,619千円	23,644千円	2,552,263千円
第1項 営業収益	1,159,929千円	18,033千円	1,177,962千円
第2項 営業外収益	1,367,372千円	5,611千円	1,372,983千円
支 出			
第2款 下水道事業費用	2,519,859千円	3,562千円	2,523,421千円
第1項 営業費用	2,215,224千円	10,335千円	2,225,559千円
第2項 営業外費用	299,375千円	△ 5,261千円	294,114千円
第3項 特別損失	4,260千円	△ 1,512千円	2,748千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 831,043千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 16,880千円及び当年度分損益勘定留保資金 814,163千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 831,521千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 17,060千円及び当年度分損益勘定留保資金 814,461千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
収 入			
第3款 資本的収入	1,242,511千円	△ 36,395千円	1,206,116千円
第1項 企業債	752,400千円	△ 17,000千円	735,400千円
第2項 出資金	410,938千円	△ 10,727千円	400,211千円
第3項 国県補助金	70,375千円	△ 20,110千円	50,265千円
第4項 負担金	8,798千円	750千円	9,548千円
第5項 他会計補助金	0千円	10,692千円	10,692千円
支 出			
第4款 資本的支出	2,073,554千円	△ 35,917千円	2,037,637千円
第1項 建設改良費	285,901千円	△ 35,917千円	249,984千円

(企業債の補正)

第5条 予算第6条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり補正する。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業費 (建設改良分)	181,700 千円	証書借入 又は 証券発行	年10.0% 以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内(内据置5年以内)その他は、借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借り換えることができる。	164,700 千円	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第9条第1号に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない職員給与費の額「107,933千円」を「109,725千円」に改める。

(他会計からの補助金の補正)

第7条 予算第10条第2号に定めた減価償却費及び企業債利息のための一般会計からの補助金の額「710,014千円」を「697,189千円」に改め、同号の次に次の2号を加える。

- (3) 雨水処理施設の用地に係る企業債償還金のため 2,158千円
- (4) 災害復旧事業に係る企業債償還金のため 13,161千円

令和3年12月6日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

令和3年度 倉吉市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

収入		単位 千円		
款	項	目	補正額	備考
1 下水道事業収益			23,644	
	1 営業収益		18,033	
		1 下水道使用料	16,464	下水道使用料
		2 雨水処理負担金	1,569	雨水処理負担金（資本費等負担金、維持管理費負担金）
	2 営業外収益		5,611	
		1 国庫補助金	14,472	国庫補助金
		2 他会計補助金	△ 8,198	一般会計補助金（資本費等補助金）
3 長期前受金戻入		△ 663	長期前受金戻入	

支出		単位 千円						
款	項	目	補正額	備考				
2 下水道事業費用			3,562					
	1 営業費用		10,335					
		1 管渠費		23,950	給料 202 手当 28 賞与引当金繰入額 29 法定福利費 △ 15 法定福利費引当金繰入額 6 通信運搬費 326 委託料 23,374			
			2 ポンプ場費		△ 17,783	手当 394 賞与引当金繰入額 10 法定福利費 △ 39 法定福利費引当金繰入額 2 委託料 △ 19,052 動力費 902		
				3 処理場費		△ 218	手当 △ 290 賞与引当金繰入額 △ 4 法定福利費 76	
					4 水洗化普及費		699	給料 161 手当 430 賞与引当金繰入額 50 法定福利費 49 法定福利費引当金繰入額 9
				5 業務費			△ 640	給料 145 手当 △ 589 賞与引当金繰入額 △ 32 法定福利費 △ 158 法定福利費引当金繰入額 △ 6
						6 総係費		△ 997
			7 流域下水道管理運営費負担金				4,177	負担金
					8 減価償却費			△ 2,316
			9 資産減耗費				3,463	固定資産除却費

款	項	目	補正額	備考
(下水道事業費用)	2 営業外費用		△ 5,261	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸 費	△ 8,021	企業債利息
		2 消費税及び地 方消費税	2,760	消費税及び地方消費税
	3 特別損失		△ 1,512	
		1 固定資産売却 損	△ 1,512	固定資産売却損

資本的收入及び支出

収 入

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
3 資本的收入			△ 36,395	
	1 企業債		△ 17,000	
		1 企業債	△ 17,000	下水道事業債
	2 出資金		△ 10,727	
		1 他会計出資金	△ 10,727	一般会計出資金
	3 国県補助金		△ 20,110	
		1 国県補助金	△ 20,110	国庫補助金 △ 17,810 県補助金 △ 2,300
	4 負担金		750	
		1 受益者負担金 及び分担金	750	受益者負担金（公共下水道事業） 996 受益者分担金（集落排水事業） △ 246
5 他会計補助金		10,692		
	1 他会計補助金	10,692	一般会計補助金（雨水処理施設用地 補助金、災害復旧事業補助金）	

支 出

単位 千円

款	項	目	補正額	備 考
4 資本の支出			△ 35,917	
	1 建設改良費		△ 35,917	
		1 管渠建設改良 費	△ 40,545	給料 1,678 手当 △ 774 賞与引当金繰入額 △ 254 法定福利費 462 法定福利費引当金繰入額 △ 48 委託料 △ 29,129 工事請負費 △ 5,780 土地購入費 △ 1,700 補償金 △ 5,000
			2 処理場建設改 良費	△ 1,050
	4 機械及び装置 購入費	5,678	管渠用機械装置購入費 6,762 処理場用機械装置購入費 △ 6,414 ポンプ場用機械装置購入費 5,330	

給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	20 (2)	35	58,716	36,938	95,689	19,176	114,865
補正前	15	19 (2)	35	56,911	37,229	94,175	18,898	113,073
補正額	0	1 (0)	0	1,805	△ 291	1,514	278	1,792

手当の内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)
	補正後	1,507	1,374	3,906	591	13,276
	補正前	2,181	1,170	3,694	625	13,319
	補正額	△ 674	204	212	△ 34	△ 43

手当の内 訳	区 分	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	9,210	5,955
	補正前	9,561	5,560
	補正額	△ 351	395

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	15	20 (0)	35	55,176	36,091	91,302	18,458	109,760
補正前	15	19 (0)	35	53,371	36,382	89,788	18,180	107,968
補正額	0	1 (0)	0	1,805	△ 291	1,514	278	1,792

備考

- この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員（事業費支弁に係る職員を含む。）で予算の積算の基礎となったものについて記載している。
- 職員数欄（ ）書は、短時間勤務職員数を外書きしている。
- 特別職の倉吉市水道事業及び下水道事業運営審議会委員 15 人の報酬は、水道事業会計と按分している。
- 一般職 20 人のうち、12 人の給与費は水道事業会計と按分している。

手当の内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)
	補正後	1,507	1,374	3,837	566	12,523
	補正前	2,181	1,170	3,625	600	12,566
	補正額	△ 674	204	212	△ 34	△ 43

手当の内 訳	区 分	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後	9,210	5,955
	補正前	9,561	5,560
	補正額	△ 351	395

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	1,805	その他の増減分		1,805	会計間異動等による増減
手 当	△ 291	その他の増減分		△ 291	会計間異動等による増減

令和3年度 倉吉市下水道事業予定損益計算書（本年度分）

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	908,610		
	(2) 雨水処理負担金	178,484		
	(3) その他営業収益	<u>10</u>	1,087,104	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	101,704		
	(2) ポンプ場費	28,529		
	(3) 処理場費	92,750		
	(4) 水洗化普及費	6,447		
	(5) 業務費	53,123		
	(6) 総係費	60,145		
	(7) 流域下水道管理運営費負担金	397,844		
	(8) 減価償却費	1,451,300		
	(9) 資産減耗費	<u>3,630</u>	<u>2,195,472</u>	
	営業利益（△は営業損失）			△ 1,108,368
3	営業外収益			
	(1) 国庫補助金	26,972		
	(2) 他会計補助金	702,800		
	(3) 長期前受金戻入	640,517		
	(4) 雑収益	<u>2,690</u>	1,372,979	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	255,217		
	(2) 雑支出	<u>6,964</u>	<u>262,181</u>	<u>1,110,798</u>
	経常利益			2,430
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	<u>1,318</u>	1,318	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	48		
	(2) 過年度損益修正損	<u>2,700</u>	<u>2,748</u>	△ 1,430
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>1,000</u>		<u>△ 1,000</u>
	当年度純利益			0
	前年度繰越欠損金			△ 610,362
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
	当年度未処理欠損金			<u>△ 610,362</u>

令和3年度 倉吉市下水道事業予定貸借対照表
(令和4年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		240,543,478	
ロ 建物	546,960,091		
減価償却累計額	<u>△ 46,001,765</u>	500,958,326	
ハ 構築物	32,679,799,464		
減価償却累計額	<u>△ 2,239,081,543</u>	30,440,717,921	
ニ 機械及び装置	1,456,486,171		
減価償却累計額	<u>△ 464,473,905</u>	992,012,266	
ホ 車両運搬具	69,910		
減価償却累計額	<u>△ 65,066</u>	4,844	
ヘ 工具、器具及び備品	838,557		
減価償却累計額	<u>△ 217,211</u>	621,346	
ト 建設仮勘定		<u>45,026,728</u>	
有形固定資産合計			32,219,884,909
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		1,130,689,530	
ロ 電話加入権		<u>7,156,000</u>	
無形固定資産合計			1,137,845,530
(3) 投資その他の資産			
イ 出資金		<u>500,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>500,000</u>
固定資産合計			<u>33,358,230,439</u>
2 流動資産			
(1) 現金・預金			55,294,769
(2) 未収金		36,735,181	
貸倒引当金		<u>△ 2,620,000</u>	
流動資産合計			<u>89,409,950</u>
資産合計			<u><u>33,447,640,389</u></u>

単位 円

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	16,848,757,158		
ロ その他企業債	<u>33,158,074</u>		
企業債合計		16,881,915,232	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>11,624,755</u>		
引当金合計		<u>11,624,755</u>	
固定負債合計			16,893,539,987
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,727,155,683		
ロ その他企業債	<u>6,040,937</u>		
企業債合計		1,733,196,620	
(2) 未払金		39,555,012	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	7,154,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>1,406,000</u>		
引当金合計		8,560,000	
(4) 預り金		<u>9,000,000</u>	
流動負債合計			1,790,311,632
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	10,432,865,951		
収益化累計額	<u>△ 889,879,431</u>	9,542,986,520	
ロ 他会計補助金	1,907,049,088		
収益化累計額	<u>△ 169,239,211</u>	1,737,809,877	
ハ 受贈財産評価額	1,447,202,946		
収益化累計額	<u>△ 104,494,635</u>	1,342,708,311	
ニ 受益者負担金分担金	1,567,066,774		
収益化累計額	<u>△ 112,468,034</u>	1,454,598,740	
長期前受金合計		<u>14,078,103,448</u>	
繰延収益合計			<u>14,078,103,448</u>
負債合計			<u><u>32,761,955,067</u></u>

資本の部

6 資本金			1,180,859,336
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国県補助金	97,441,467		
ロ 他会計補助金	8,475,716		
ハ 受贈財産評価額	2,994,544		
ニ 受益者負担金分担金	<u>6,275,938</u>		
資本剰余金合計		115,187,665	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>610,361,679</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 610,361,679</u>	
剰余金合計			<u>△ 495,174,014</u>
資本合計			<u>685,685,322</u>
負債資本合計			<u><u>33,447,640,389</u></u>

令和3年度 倉吉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

単位 円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益		0
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	1,451,300,000	
	ロ 固定資産除却費	3,630,000	
	ハ 固定資産売却損	48,000	
	ニ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 640,517,000</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計		814,461,000
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	5,427,220	
	ロ 賞与引当金の増減額	<u>△ 1,229,618</u>	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	<u>△ 233,019</u>	
	ニ 貸倒引当金の増減額	<u>320,870</u>	
	引当金の増加・減少 計		4,285,453
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	<u>△ 3,449,171</u>	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	<u>△ 61,957,070</u>	
	ハ 預り金の増減額(△は減少)	<u>△ 1,743,688</u>	
	資産及び負債の増減 計		△ 67,149,929
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 支払利息	<u>255,217,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>255,217,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		1,006,813,524
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息の支払額(△)	<u>△ 255,217,000</u>	
	ロ 短期貸付けによる支出(△)	<u>△ 1,500,000</u>	
	ハ 短期貸付金の返済による収入	<u>1,500,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計		<u>△ 255,217,000</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		751,596,524
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	<u>△ 215,925,000</u>	
(2)	無形固定資産の取得による支出(△)	<u>△ 68,322,000</u>	
(3)	国県補助金による収入	70,808,000	
(4)	工事負担金による収入	8,680,000	
(5)	他会計補助金による収入	<u>10,060,000</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 194,699,000
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	766,000,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	<u>△ 1,786,650,306</u>	
(3)	他会計からの出資による収入	<u>400,211,000</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 620,439,306</u>
4	資金増減額(△は減少)		△ 63,541,782
5	資金期首残高		<u>118,836,551</u>
6	資金期末残高		<u><u>55,294,769</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ たな卸資産（貯蔵品）
当年度該当事項なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

・耐用年数	建物	8～50年
	構築物	10～50年
	機械及び装置	6～30年
	車両運搬具	4～5年
	工具器具及び備品	5～15年

ロ 無形固定資産

定額法

・耐用年数	施設利用権	35年
	ソフトウェア	5年

ハ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引

・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実績率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業及び下水道事業において負担すべきものとして水道事業及び下水道事業に従事した期間（下水道事業においては、地方公営企業法を適用した日からに限る。）で按分したもののうち下水道事業において支給された給料の額で按分したものに限る。）の総額を計上している。

ハ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

ニ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式

(5) 会計方針の変更

一般会計からこの会計へ補助を受ける金額について、雨水処理施設の用地に係る企業債償還金及び災害復旧事業に係る企業債償還金のための補助金を計上することに変更している。

この変更に伴い、毎年度当該補助金が、雨水処理施設用地分については資本剰余金として剰余金に、災害復旧事業分については長期前受金として繰延収益に計上され、また、災害復旧事業に係る減価償却見合い分を収益化することにより長期前受金戻入が増加することとなる。

(6) 表示方法の変更

当年度該当事項なし

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得
当年度該当事項なし
- ロ 資産の交換
当年度該当事項なし
- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得
当年度該当事項なし
- ニ P F I 契約等による資産の取得
当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産
当年度該当事項なし
- ロ 担保に係る債務
当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、91,320,175円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、65,987円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

イ 保証債務に関する事項

倉吉市水洗便所改造資金融資要綱に基づき、金融機関から水洗便所改造資金の融資を受ける者の債務を保証している。保証すべき債務の当年度末残高見込額は、0円である。

ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市下水道事業会計は、下水道法に基づく流域関連公共下水道である公共下水道、特定環境保全公共下水道と、それ以外の農業集落排水施設、林業集落排水施設を管理していることから「公共下水道事業（公共）」、「特定環境保全公共下水道事業（特環）」、「農業集落排水事業（農集）」、「林業集落排水事業（林集）」の4つを報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

単位 千円

項目	公共	特環	農集	林集	合計
営業収益	942,114	54,606	90,060	324	1,087,104
営業費用	1,612,667	123,863	456,612	2,330	2,195,472
営業損益	△ 670,553	△ 69,257	△ 366,552	△ 2,006	△ 1,108,368
経常損益	2,440	△ 5	△ 5	0	2,430
セグメント資産	24,449,148	2,186,829	6,786,644	25,019	33,447,640
セグメント負債	23,688,520	1,784,056	7,267,027	22,352	32,761,955
その他の項目					
雨水処理負担金	175,487	2,997	—	—	178,484
一般会計補助金	388,444	52,625	270,855	1,568	713,492
一般会計出資金	264,739	39,253	95,289	930	400,211

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

下水道事業に使用している固定資産については、公共下水道、特定環境保全公共下水道それぞれの雨水及び汚水施設並びに農業集落排水施設、林業集落排水施設それぞれの施設ごとに固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、それぞれの施設ごとの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

(2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

(3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 1,092,000円

1年超 2,912,000円

計 4,004,000円

7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度において下水道使用料及び受益者負担金を不納欠損するため、貸倒引当金 2,299,130円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

当年度において退職手当を支給するため、退職給付引当金 527,412円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度6月末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 7,204,023円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 1,408,598円を取り崩した。

令和3年度 倉吉市下水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的収入及び支出

収 入						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
1	下水道事業収益		2,528,619	23,644	2,552,263	
1	営業収益		1,159,929	18,033	1,177,962	
	1	下水道使用料	983,004	16,464	999,468	
		下水道使用料	983,004	16,464	999,468	
	2	雨水処理負担金	176,915	1,569	178,484	
		雨水処理負担金	176,915	1,569	178,484	一般会計雨水処理負担金 公共下水道事業分 1,785 特定環境保全事業分 △216
2	営業外収益		1,367,372	5,611	1,372,983	
	1	国庫補助金	12,500	14,472	26,972	
		国庫補助金	12,500	14,472	26,972	防災・安全社会資本整備交付金
	2	他会計補助金	710,998	△ 8,198	702,800	
		一般会計補助金	710,998	△ 8,198	702,800	公共下水道事業分 △5,841 特定環境保全事業分 △3,190 農業集落排水事業分 833
	3	長期前受金戻入	641,180	△ 663	640,517	
		長期前受金戻入	641,180	△ 663	640,517	国庫補助金 △2,076 他会計補助金 1,129 受益者負担金及び分担金 284

支 出						単位 千円
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2	下水道事業費用		2,519,859	3,562	2,523,421	
1	営業費用		2,215,224	10,335	2,225,559	
	1	管渠費	69,648	23,950	93,598	
		給料	6,296	202	6,498	一般職給
		手当	2,798	28	2,826	期末及び勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	637	29	666	
		法定福利費	1,858	△ 15	1,843	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	126	6	132	
		通信運搬費	3,454	326	3,780	マンホールポンプ通信料ほか
		委託料	28,081	23,374	51,455	公共下水道汚水幹線調査点検・ 修繕改築計画策定業務 5,671 西倉吉排水区雨水排水検討業務 15,000 雨水管渠浚渫ほか 2,703
	2	ポンプ場費	43,788	△ 17,783	26,005	
		手当	1,203	394	1,597	住居手当及び勤勉手当
		賞与引当金繰入額	433	10	443	
		法定福利費	1,073	△ 39	1,034	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	82	2	84	
		委託料	33,249	△ 19,052	14,197	電気工作物保安全管理 △52 上井雨水排水ポンプ場外点検 調査業務 △19,000
		動力費	2,789	902	3,691	ポンプ場電力料 138 発電機燃料重油 764
	3	処理場費	101,202	△ 218	100,984	
		手当	2,307	△ 290	2,017	住居手当ほか
		賞与引当金繰入額	540	△ 4	536	
		法定福利費	1,506	76	1,582	共済組合負担金

款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考	
(営業費用)	4 水洗化普及費		5,760	699	6,459		
		給料	3,059	161	3,220	一般職給	
		手当	1,168	430	1,598	住居手当ほか	
		賞与引当金繰入額	377	50	427		
		法定福利費	953	49	1,002	共済組合負担金	
		法定福利費引当金繰入額	72	9	81		
	5 業務費			57,106	△ 640	56,466	
		給料	3,689	145	3,834	一般職給	
		手当	2,133	△ 589	1,544	扶養手当ほか	
		賞与引当金繰入額	547	△ 32	515		
		法定福利費	1,339	△ 158	1,181	共済組合負担金	
		法定福利費引当金繰入額	108	△ 6	102		
	6 総係費			61,943	△ 997	60,946	
		給料	22,592	△ 381	22,211	一般職給	
		手当	9,756	182	9,938	扶養手当ほか	
		賞与引当金繰入額	3,122	△ 24	3,098		
		法定福利費	6,803	△ 57	6,746	共済組合負担金ほか	
		法定福利費引当金繰入額	615	△ 3	612		
		退職給付費	5,560	395	5,955	退職給付引当金繰入額	
		会費及び負担金	4,354	△ 1,109	3,245	電算処理業務負担金	
	7 流域下水道管理運営費負担金			421,994	4,177	426,171	
		負担金		421,994	4,177	426,171	天神川流域下水道維持管理負担金
	8 減価償却費			1,453,616	△ 2,316	1,451,300	
		有形固定資産減価償却費		1,380,737	△ 1,685	1,379,052	建物 △13 構築物 △632 機械及び装置 △1,018 車両運搬具 △22
		無形固定資産減価償却費		72,879	△ 631	72,248	施設利用権（天神川流域下水道建設事業負担金）
	9 資産減耗費			167	3,463	3,630	
		固定資産除却費		167	3,463	3,630	機械及び装置 1,925 車両運搬具 26 その他固定資産 1,512
2 営業外費用			299,375	△ 5,261	294,114		
1 支払利息及び企業債取扱諸費			263,238	△ 8,021	255,217		
	企業債利息		262,738	△ 8,021	254,717		
2 消費税及び地方消費税			36,137	2,760	38,897		
	消費税及び地方消費税		36,137	2,760	38,897		
3 特別損失			4,260	△ 1,512	2,748		
1 固定資産売却損			1,560	△ 1,512	48		
	固定資産売却損		1,560	△ 1,512	48	電話加入権	

資本的収入及び支出

収 入		単位 千円				
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
3	資本的収入		1,242,511	△ 36,395	1,206,116	
1	企業債		752,400	△ 17,000	735,400	
	1 企業債		752,400	△ 17,000	735,400	
		下水道事業債	752,400	△ 17,000	735,400	建設改良分
2	出資金		410,938	△ 10,727	400,211	
	1 他会計出資金		410,938	△ 10,727	400,211	
		一般会計出資金	410,938	△ 10,727	400,211	公共下水道事業分 △7,872 特定環境保全事業分 △1,194 農業集落排水事業分 △1,661
3	国県補助金		70,375	△ 20,110	50,265	
	1 国県補助金		70,375	△ 20,110	50,265	
		国庫補助金	50,875	△ 17,810	33,065	社会資本整備総合交付金 25 防災・安全社会資本整備交付金 △17,835
		県補助金	19,500	△ 2,300	17,200	農業集落排水施設整備事業補助金
4	負担金		8,798	750	9,548	
	1 受益者負担金及び分担金		8,798	750	9,548	
		受益者負担金	7,313	996	8,309	公共下水道事業受益者負担金
		受益者分担金	1,485	△ 246	1,239	集落排水事業受益者分担金
5	他会計補助金		0	10,692	10,692	
	1 他会計補助金		0	10,692	10,692	
		一般会計補助金	0	10,692	10,692	雨水処理施設用地分 2,158 災害復旧事業分 8,534

支 出		単位 千円				
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4	資本的支出		2,073,554	△ 35,917	2,037,637	
1	建設改良費		285,901	△ 35,917	249,984	
	1 管渠建設改良費		169,801	△ 40,545	129,256	
		給料	12,178	1,678	13,856	一般職給
		手当	5,981	△ 774	5,207	扶養手当ほか
		賞与引当金繰入額	1,723	△ 254	1,469	
		法定福利費	3,920	462	4,382	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	336	△ 48	288	
		委託料	53,562	△ 29,129	24,433	農業集落排水施設非常通報装置更新詳細設計業務 △2,159 雨水貯水施設実施設計業務 △26,000 雨水排水路工事実施設計業務 1,030 補償調査 △2,000
		工事請負費	78,150	△ 5,780	72,370	污水管渠築造工事 12,300 雨水管渠築造工事 △14,330 舗装復旧工事 △3,750
		土地購入費	1,700	△ 1,700	0	雨水管渠用地
		補償金	5,000	△ 5,000	0	物件移転補償金
	2 処理場建設改良費		1,738	△ 1,050	688	
		委託料	1,738	△ 1,050	688	農業集落排水施設非常通報装置外更新詳細設計業務
	4 機械及び装置購入費		41,506	5,678	47,184	
		管渠用機械装置購	24,046	6,762	30,808	マンホールポンプ 1,435 マンホールポンプ非常通報装置 5,327
		処理場用機械装置購入費	17,460	△ 6,414	11,046	非常通報装置及び汚水処理機器更新 △7,386 非常用ポンプほか 972
		ポンプ場用機械装置購入費	0	5,330	5,330	ディーゼル機関過給機取替